



第46回



地域に踏み込むはじめてのいっぽ

フミコムcafe

- 障害者スポーツアスリートから学ぶ - 諦めない心、“つながり”のチカラ



「辛いとき、苦しいときこそ 笑顔で湿った心を乾かしたい」

「ゴールボール」というスポーツをご存知ですか？アイシェード(目隠し)を着用した1チーム3名のプレーヤー同士が、コート内で鈴入りボールを転がすように投球し合って味方のゴールを防御しながら相手ゴールにボールを入れることにより得点するというものです。視覚に頼らない分、チームメイトとのコミュニケーションを大事にした“つながり”のスポーツとも言えます。中学生の時に視力を失ったものの、東洋大学を卒業し、2020大会を目指すゲストの話をキッカケに、スポーツを通じた多様性理解、障害のある方と地域で共に生きる、“つながる”ことを考えてみませんか？



ゲスト

やまぐち りょうが
山口 凌河 さん
日本ゴールボール協会
日本代表強化指定選手
東洋大学社会福祉学科卒業
関彰商事(株)勤務

日時：2020年1月22日(水) 19:00~20:30

会場：フミコム (文京区本郷4-15-14 文京区民センター地下1階)

費用：無料

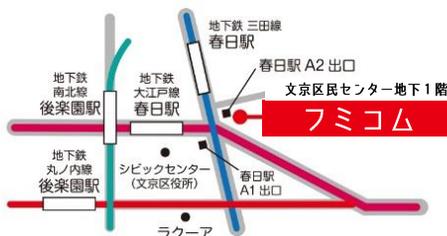
申込：不要 (手話通訳が必要な場合には、1/6までに申込をお願いします。)



【お申込み・お問合せ】

地域連携ステーション フミコム

電話：03-3812-3044 FAX：03-5800-2966
メール：fumikomu@bunsyakyo.or.jp



フミコムは、文京区社会福祉協議会が区や地域住民・ボランティア・NPO・企業・大学等と連携して新たなつながりを創出し、地域の活性化や地域課題の解決を図っていくための協働の拠点です。